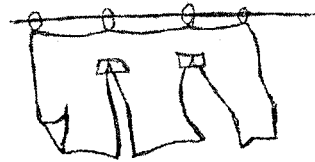


ともしっかりとやっつけたり、やっつけられたりする姿を見せて下さい。

お茶大での感想を少しばかり述べましたが、なにはともあれ、野放図な自由の中で人間味あふれる友だちを得た早稲田の杜は懐しく、来たる新しい生活にファイトを燃しているこの頃です。

スポット



私の近況

井上須美子

梅雨に入りうっとうしい毎日でございますが、皆様お健やかにお過ごしでしょうか。

卒業生の皆様もお聞きおよびかと存じますが、私、去る3月末をもちまして、長い間お世話になりました地理学教室を辞し、4月より神奈川県立川和高校の教諭になりました。お茶大在職中は、諸先生方をはじめ貝山さん、皆様方に一方ならずお世話になり、誠にありがとうございました。

川和高校は横浜市港北区にできた新設校で、今は1年生しかおりません。新設校というのは文字通り何もかも新しく作っていくわけで、なかなか大変ですがそれだけにやり甲斐もあります。校長以下20名という小人数の教師で学校運営をしていく関係上、1人2役も3役もやることになり、私もクラス主任（偉そうですが2人のうちの年長者というので）、生活指導部、P.T.A評議員をおおせつかり、なかなか多忙です。生活指導部も特に訓育と清掃の係とあって、生徒にぐっとにらみを効かせなければならないところです。家庭科の先生がいらっしやらなかったため、女生徒の制服のデザインまでするはめになりました。地理とデザインではあまりにかけはなれたことですが、いろいろ研究した結果、他の学校にみられない一寸ユニークな制服ができ上り、割に好評を博していますので、気をよくして目下盛夏用ブラウスをデザイン中です。

この学校は男子の方が多く、共学ではありますが席を同じくせず、男女別のクラスになっています。私は女子のホームクラスの担任で、授業も女子3クラスと男子1クラスを受持っております。担当科目は地理で、1クラスの人数が50名以下ですから割にやり易いです。教材教具も最少限度揃えていただき、一寸小型地理学教室ができた感じです。中でも地図黒板・ビニール製地球儀・プラスチック製地形模型などは大へん使い易く活用しております。

空中写真も主な地形の箇所を少し揃え生徒に見せましたが、皆興味をもったようです。しかしまだ不十分なので、自分で掛図やプリントを作ったり、これまであちこち歩いて撮ったスライドを大いに活用しています。

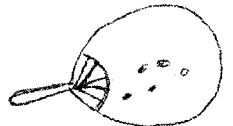
学校は横浜線中山駅からバスでノ五分位入ったところ、多摩丘陵の上にあります、教育環境としては最良です。先日の遠足では、心身の鍛錬と地理・生物の実地見学を目的に、中山から西谷浄水場まで往復ノ7kmほど歩き、多摩丘陵・下末吉台地を見てきました。往復徒歩でしかもお菓子は持参禁止というので、生徒には大分きつかったようです。

今年のノ年生が川和の伝統をつくっていく立場にあるので、先生も生徒も一生懸命で、学校としては、学習の面では非常に厳しく、同時に訓育の面でも相当きつくしています。

県立高校では、女の先生が大へん少く、私共の学校でも専任は私を入れて3名です。女生徒がいる以上女性でなければ適切な指導のできない面もあるわけですし、女性のよさを大いに發揮して敬遠どころか歓迎される女教師になるよう努力したいと思っております。どうぞ皆様、これからもよろしく御指導のほどお願い申し上げます。

主婦歴七年

— 瀬 昌 子



編集委員の方から突然お手紙と原稿用紙を郵送されて、なつかしい思にかけられながら、家の中の忙しさに追われて、期限をとっくに見送り、とうとう「レポートが書けずに苦しんだ夢」をみました。

「主婦の立場でお茶大地理科を卒業した事(大学を卒業した事)と関連させて、何か書くように」と言うお話しですが、大学生らしく学問探究もせずに、だらだらと主婦業を続けて7年にもなると、原稿用紙に書いて、読んで頂く程のこともなくて、困って居ります。

久し振りに巡検アルバムを引張出し、勇ましくもバンカラな、我が姿に、冷汗を流しましたが、その同級生も、集まれば、我が子の教育が、話題になるような、年になって居ります。

衣食住を完璧にこなし、いつもやさしく、そして美しい主婦ではないかもしれませんが、皆健康で、家の中に、これといった波風もなく、何となく学生气分が抜けないところは、共通のようです。私の場合、大学の講義で習んだ事が、生のまゝ役に立つ事は、殆んどないように、今のところは、思われますが、種々の先生や学生からうけた「ものの考え方」や「理解しようと努力すること」は、本当に、今になって、ありがたいと思つて居ります。そ